

武器としての国際人権と オンブズマン活動

国際社会から日本の人権はどう見えているの？2023

年に行われたジャーニーズ問題

等への国連の調査ってどうい

う意味があるの？2024年

10月に日本の女性の権利につ

いて国連の審査があったけど、

どんな勧告したか知ってる？

そもそも、人権ってなに？

主張することはわがまま？…

そんな疑問、ありませんか？

人権分野のベストセラー

『武器としての国際人権』の

著者で、国連による調査のサ

ポートもしてきた英国在住の

藤田さんが、動画や英国の例

などを用いてわかりやすくお

話します。ふるってご参加

ください！

講師

藤田 早苗氏

【プロフィール】

エセックス大学人権センターフェロー、写真家。

同大学で国際人権法学修士号、法学博士号取得。名古屋大学大学院国際開発研究科修了。大阪府出身、英国在住。

特定秘密保護法案（2013年）、共謀罪法案（2017年）を英訳して国連に通報し、その危険性を周知。2016年の国連特別報告者（表現の自由）日本調査実現に尽力。

著書『武器としての国際人権—日本の貧困、報道、差別』（2022年集英社新書）

2023年日隅一雄・情報流通促進賞奨励賞受賞。

日時

2025年

6月7日

SAT
土

入場無料

16:00 ~

場所

仙台弁護士会館4階

仙台市青葉区一番町2丁目9-18

主催：北海道・東北市民オンブズマンネットワーク

お問い合わせ／仙台市青葉区中央4-3-28朝市ビル4F
宮城地域自治研究所内 TEL 022-227-9900



会場案内図

